



# 岩南だより

令和6年度8月号 曾於市立岩南小学校



ふれあいと  
一輪車・  
カヌーの学校

## the Olympic Games

校長 児玉 猛

突き抜ける青空ともくもく入道雲、まぶしい太陽が夏の盛りを告げています。全国各地で、最高気温を更新し、熱中症予防の報道がなされています。その一方では、ゲリラ豪雨や線状降水帯と呼ばれる局所的な大雨により甚大な被害が起きているようです。気温の変化や災害対策を講じながら、全員が安全に生活できることを願っています。

さて、今年は、オリンピック開催年にあたり、フランスのパリで、連日、熱戦が繰り広げられています。近代オリンピックは、1896年にギリシャのアテネで開催され、スポーツをとおして心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献することを定義とされています。簡単にいうと、スポーツを通じて、世界各国がつながり、平和を願いましょうということでしょうか。また、オリンピックのシンボルマークは、同じ大きさの結び合う5つの輪であり、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカ、オセアニアの5大陸の団結とオリンピック競技大会に世界中から選手が集まることを表現しているそうです。

日本勢を応援しながらも、相手チームとの紙一重の攻防やスーパープレイに思わず声を出してしまっているのは自分だけではないと思います。出場選手は、母国の期待を背負い、オリンピックの舞台に上がるまでに言葉にはできないくらいの努力を重ねてきたことでしょう。先日、メダルを期待されながらも、予選敗退してしまった日本人女性選手が号泣する姿が放映されました。本人は「情けない姿を見せてしまって申し訳ない」と後日 SNS で語っていましたが、当日の試合後の会場では観客席から歓声が沸き、同じ競技で金メダルを獲得した兄は、妹は「情けなくない」と表現していました。試合の進行を遅延させたと非難する声もあがったようですが、どうして彼女を責められるのでしょうか。努力の結果が良い成果につながらなく悔しい感情が溢れてしまった彼女は、きっと次の大会では、悔しさをバネ(努力)にし、良い結果につなげることでしょう。

近年の子供たちとはいうと、この「悔しさ」という感覚がなんだか薄らいでいるような気がします。結果が悪くても、「別にかまわない」と嘯く場面も見られます。スポーツの順位や勝負の勝ち負けにおいて、「悔しさ」というのは、如実に表れる相対的評価の感情の一つだとは思いますが、学力テストや個人競技等の自分の伸びである個人内評価においては、「単にダメだった」で終わらせることも多いようです。「そのまま終わらせますか?」「もっと頑張れたのに、悔しいとは思いませんか?」「悔しければどうしますか?」と問いかけをしたいです。寝ている間に、漢字が書けるようになったり、逆上がりができるようになったりはしません。目標を達成したり、夢を叶えたりするためには、「たゆまぬ努力」が必要です。人は易きに流れやすいものですが、自分の信念をもち、目標に向かって突き進む姿を、ぜひオリンピック選手の姿から学んで欲しいと願っています。



## AED 教室と親子ふれ合い

曾於消防署の方々を講師に、実施しました。「救急車が到着するまでの10分間を全員で繋ぐ」という想定で心肺蘇生をリレー方式で行いました。保護者・教職員が連携して行いましたが、訓練の大切さと1分を超える心肺蘇生の大変さを痛感しました。水泳学習発表会が延期になったので、親子ふれ合い活動を行いました。協力する中で、コミュニケーションを自然と取る姿が見られました。楽しい活動となりました。



## 水泳学習発表会

これまで一人一人が頑張ってきたことを発表できました。やり切ったことが次への自信につながります。これからも水に親しみ、安全に楽しく活動して欲しいです。



## 大淀川でのカヌー教室

2回目となる大淀川でのカヌー教室。末吉カヌークラブの安藤監督に御指導



いただき、練習しました。岩南小だからこそできる、特色ある活動です。11人が日頃のプールでの練習の成果を出し切り、しっかりと漕いでいました。

### 8月下旬～9月上旬の行事予定

- 8月21日(水) 出校日
- 9月 2日(月) 始業式
- 9月14日(土) 土曜授業・あいさつ運動  
家庭教育学級  
学級 PTA, 総務委員会

学校ブログ「岩南小学校の春夏秋冬」ほぼ毎日更新中!! 特色ある岩南の教育を、ぜひご覧ください。



## 夢講話



村釘さんの娘さんとお孫さんの帰省に合わせて、タイの話をしていただきました。外国の話聞くのは初めてで、興味津々でした。挨拶、食事、学校、紙幣など日本との違いを理解することができました。



## 終業式



2年生代表のさんは、家庭学習や友達と話し合いながら学習を進めることを頑張ってきたこと、6年生代表の



さんは、カヌースポーツクラブのキャプテンとして、悩みながらもリーダーとしてふさわしい行動ができるように頑張ってきたことを発表しました。11人の夏休み中の成長も、楽しみにしています。

## 市カヌー大会

今年度も3年生以上の部しかなく、出場は6年生のみとなりました。入賞もなかなか難しいハイレベルな戦いでしたが、3人が入賞を果たしました。9月に伊佐市で行われる県カヌー大会に出場します。応援をお願いします。



## 受賞おめでとう!

### 市カヌー大会

- 6年の部 第1位 高野來愛
- 第2位 高吉凌駕
- 第3位 福永小楨



### 令和6年度全国少年少女カヌー大会

- 5・6年生女子 B&G 仕様普及艇200m
- 第3位 6年 高野來愛

### 市社会福祉大会福祉作文コンクール

- 優秀賞 6年 有村陽佳瑠

### 地区「歯と口の健康週間」に伴う



### 図画・ポスターコンクール

- 銅賞 2年 園田みなみ